



けいあい

第17号

平成20年11月12日
甲斐市立敷島中学校
発行責任者 長田和人

2009 敷島中学校「合唱祭」へのお誘い

例年好評を博している「合唱祭」の季節が今年もやってきました。今年度は“美しい世界を求めて”のテーマのもと、①合唱作りを通して感性を豊かにする。②合唱活動を通して、学級・学年の団結力や協力性を養う。③合唱の技能を高め、より美しいものを目指す心を育てる。を目的として次のとおり実施いたします。全校の生徒達はこの“目的”に向かって一生懸命頑張っておりますので、ご近所お誘い合わせの上ご参観下さいませようご案内申し上げます。



- 日 時 平成20年 11月19日 (水) 午前9:20 (開式) ~ 午後14:10 (閉式)
- 場 所 山梨県立県民文化ホール 大ホール
- 発 表 (演奏順です)

☆ 1 学年合唱 「時の旅人」 指揮 長田くるみ(1-3), 伴奏 平田彩奈 (1-3)
 1組「あの素晴らしい愛をもう一度」 指揮 大森正照, 伴奏 保坂康介
 5組「COSMOS」 指揮 瀧下俊輔, 伴奏 樋真名美
 6組「空駆ける天馬」 指揮 保延宏明, 伴奏 岸部一希
 3組「明日に渡れ」 指揮 本間 努, 伴奏 宮澤綾香
 4組「涙をこえて」 指揮 小室瑛里, 伴奏 栗林綾園
 2組「この地球のどこかで」 指揮 神宮字葵, 伴奏 中込祐佳

★ 2 学年合唱 「今」 指揮 上野真愛 (2-2), 伴奏 中田万智子(2-2)
 2組「流浪の民」 指揮 中込ひかり, 伴奏 大房真璃
 3組「虹」 指揮 一條彩絵, 伴奏 飯沼穂那美
 4組「名付けられた葉」 指揮 小島夢花, 伴奏 肥後夢香
 1組「祖国の土」 指揮 篠原礼哉, 伴奏 小林加奈

◆ 職員合唱 「大地讃頌」

◇ 3 学年合唱 「みなかみ」 指揮 神澤晃季 (3-4), 伴奏 窪田のぞみ(3-4)
 「ダムにて」 指揮 神澤晃季 (3-4), 伴奏 武川明日香(3-1)
 「川の祭」 指揮 神澤晃季 (3-4), 伴奏 武川明日香(3-1)
 1組「手紙」 指揮 小河原涉, 伴奏 出澤拓磨
 2組「親知らず子知らず」 指揮 山本鉄平, 伴奏 小宮山文香
 4組「IN TERRA PAX ~平和を~」 指揮 神澤晃季, 伴奏 窪田のぞみ
 3組「ひめゆりの塔」 指揮 槌屋 真, 伴奏 天野壽理亜

■ 保護者の皆様へのプログラムは、後日お配りをいたします。



学校評価 (観客アンケート) に協力をお願いします。！！

教育改革が進み、子どもの成長・発達における学校の機能、保護者・地域参加型の学校経営、小中連携をはじめとする異校種間連携とそれに連なる学制見直しなど、学校改革の問題が目白押しになってきています。それは、学校の在り方そのものが問われていることですが、学校という存在がいかに大きいかということの裏返しでもあると考えられます。また、今回の学校評価をめぐる一連の動きの中でも主役を務めている……一つが「説明責任に応じる学校」… 4月に「学校経営方針」で新年度の方針を発表。もう一つが「学校評価(保護者アンケートの導入)… 12/1(月)~5日(金)で実施予定。なのです。これまでの学校は、ある意味の「鎖国状態」であり、学校に必要な情報やリソースは取り込むが、必ずしもオープンではありませんでした。だからこそ、「開かれた学校」への転換とは、上記2点を実施することにより、家庭・地域も学校教育に責任を持つ役割を担えるような学校に変わることだと確信をし、活用をさせていただきます。

※ 詳細については、お願いのご通知と共に後日お配りをしますが“ご協力”をお願いします。



表からの続きです。

【頑張った敷島中の生徒達！】

- 中学生の「税についての作文」… 財団法人大蔵財務協会理事長賞 保坂 拓(3-1)
- 平成20年度「家庭の日」「青少年を育む日」啓発作品 (市青少年健全育成大会で表彰)
 - ◇ポスターの部…最優秀賞 (県優秀) 三井詩織(1-1), 佳作 秋山千秋(1-4)
 - ◇作文の部 …優秀賞 高山美樹 (1-5)
佳作 武川和弘 (1-6), 内田香奈 (1-6), 藤島雄志 (1-5)
 - ◇標語の部 …優秀賞 保坂 康介 (1-1)
佳作 池田未優 (1-2), 窪田あゆみ(1-4), 上山 葵 (1-5)



- 県新人体育大会バスケットボール女子 (11/1 石和中学校体育館)
 - 1回戦 対石和中 59-65 (負け)
 - せっかくの県大会出場だったのですが、残念な結果に終わりました。ディフェンスもオフェンスも頑張りましたが、相手チームのセンタープレイヤーを押さえきれませんでした。後半、粘りましたが大事なところでのフリースローのミスも大きかったです。又春の大会に向け練習に励んでいきます。よろしくお願いたします！ by 荻野

- 県新人体育大会バスケットボール男子 (11/1 若彦路体育館) by 森川
 - 1回戦 対高根中 47-62 (負け)
 - 初めての県大会(新人)ということもあり、なかなかペースがつかめなかった。後半ようやく普段の力が発揮でき、絶えず10点差位で食らいついていくが、逆転することが出来なかった。冬場に個の力をつけていき、春の大会に向けて努力していきます。

- 県新人体育大会バレーボール女子 (ベスト16) by 飯室
 - 第1試合 対一宮中 2-0 (勝ち), 第2試合 対山梨南中 0-2 (負け)
 - 一宮中戦は、接戦で気の抜けない試合でしたが、自分たちの持っている力を一人ひとりが十分発揮でき、今までで一番良い試合でした。第2試合の山梨南中戦では、相手のセンター攻撃に対応することが出来ず、惜しくも負けてしまいました。自分たちが目指してきた県大会という場に立て、レベルの高いチームと試合が出来、とても良い経験が出来たと思います。今の結果に満足することなく、チーム一丸となって、更に上を目指して頑張っていきたいと思っています。



◎【県民の日に寄せて】 =知っていましたか？ (今年は木曜日-生徒はお休みです)

「県民の日」は、人それぞれに誕生日があるように、山梨県の誕生と発展を祝う日で、昭和61年3月26日に制定されました。11月20日を県民の日としたのは、明治4年11月20日が、それまでの甲府県を山梨県と改めた日だからなのです。

しかし、現在使われている暦は明治6年に採用された「太陽暦」で、明治4年11月20日は「太陽暦」採用前の日ですから、現在の暦に直すとこの日は12月31日に当たりますが、「県民の日」は古い暦の日付で決められたのだそうです。

山梨県は美しい自然に恵まれていて、祖先は長い歴史の中で、この地に素晴らしい文化を育ててくれました。このような大切な自然と文化を守り育て、これに新しい力を加えながら、次の世代へ引き継いでいくことが、今の私達の責任ではないかと思えます。県民一人ひとりが、この「県民の日」の持つ意味を確かめて、ふるさとの生い立ちを知り、物と心の豊かさにあふれた「山梨」を築き上げることを、心にしっかりと刻む日です。

